

JIS マスク受託試験のご案内

2021年6月16日にJIS T 9001（医療用マスク及び一般用マスクの性能要件及び試験方法）が新規制定されました。当該JIS（日本産業規格）では、医療用マスク（サージカルマスク）と一般用マスクの品質基準が設けられています。

当センターでは、当該JISに規定されている全ての試験を受託しています。

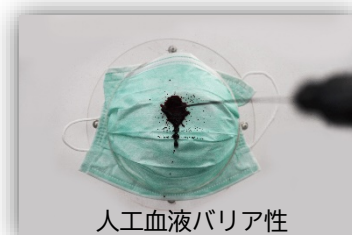
マスクの品質試験

JIS T 9001 に規定されている試験項目は下表の通りです。

試験項目		必要とされる品質試験	
		医療用マスク (サージカルマスク)	一般用マスク
捕集効率試験	PFE（微小粒子捕集効率）	○	○※
	BFE（バクテリア飛まつ捕集効率）	○	○※
	VFE（ウイルス飛まつ捕集効率）	○	○※
	花粉粒子捕集効率	—	○※
圧力損失		○	○
人工血液バリア性		○	—
可燃性		○	—
安全衛生	遊離ホルムアルデヒド	○	○
	特定アゾ色素（着色又は染色品のみ）	○	○
	蛍光（呼吸に係る本体部のみ）	○	○

※ 捕集効率の表示を最低一つする必要がある、それに関する試験は必要となります。

注）洗濯再利用を標ぼうする一般用マスクにおいては、原品（洗濯前）での性能に加えて、表示された洗濯方法・洗濯回数後の捕集効率試験及び圧力損失試験について基準を満たす必要があります。



人工血液バリア性

マスクの品質基準

JIS T 9001 に規定されている分類及び性能要件は下表の通りです。

医療用マスクの品質基準

項目	品質基準		
	クラス I	クラス II	クラス III
PFE (微小粒子捕集効率) (%)	≥95	≥98	≥98
BFE (バクテリア飛まつ捕集効率) (%)	≥95	≥98	≥98
VFE (ウイルス飛まつ捕集効率) (%)	≥95	≥98	≥98
圧力損失 (Pa/cm ²)	<60	<60	<60
人工血液バリア性 (kPa)	10.6	16.0	21.3
可燃性	区分 1	区分 1	区分 1
遊離ホルムアルデヒド (μg/g)	≤75		
特定アゾ色素 (μg/g) ^{a)}	≤30 ^{b)}		
蛍光 ^{c)}	著しい蛍光を認めず		

注a) 着色又は染色された製品についてだけ試験を適用する

注b) 生成された特定芳香族アミン 24 種それぞれが 30 μg/g 以下でなければならない。

注c) マスクの呼吸に係る本体部 (耳掛けゴムなどの付属品を除く。) だけに適用する。

JIS T 9001 : 2021 表 1 より (表は当センター作成)

一般用マスクの品質基準

項目	品質基準	
PFE（微小粒子捕集効率）（％）	≧95	製品にて機能を標ぼうする項目について、実施する。
BFE（バクテリア飛まつ捕集効率）（％）	≧95	
VFE（ウイルス飛まつ捕集効率）（％）	≧95	
花粉粒子捕集効率（％）	≧95	
圧力損失（Pa/cm ² ）	<60	
遊離ホルムアルデヒド（μg/g）	≦75	
特定アゾ色素（μg/g） ^{a)}	≦30 ^{b)}	
蛍光 ^{c)}	著しい蛍光を認めず ^{d)}	
注a) 着色又は染色された製品についてだけ試験を適用する		
注b) 生成された特定芳香族アミン 24 種それぞれが 30 μg/g 以下でなければならない。		
注c) マスクの呼吸に係る本体部（耳掛けゴムなどの付属品を除く。）だけに適用する。		

注a) 着色又は染色された製品についてだけ試験を適用する

注b) 生成された特定芳香族アミン 24 種それぞれが 30 μg/g 以下でなければならない。

注c) マスクの呼吸に係る本体部 (耳掛けゴムなどの付属品を除く。) だけに適用する。

JIS T 9001 : 2021 表 2 より (表は当センター作成)

一般用マスクの洗濯処理後の品質基準

項目	品質基準	
PFE（微小粒子捕集効率）（%）	≧95	製品にて機能を標ぼうする項目について、実施する。
BFE（バクテリア飛まつ捕集効率）（%）	≧95	
VFE（ウイルス飛まつ捕集効率）（%）	≧95	
花粉粒子捕集効率（%）	≧95	
圧力損失（Pa/cm ² ）	<60	

JIS T 9001 : 2021 表 3 より (表は当センター作成)

お問い合わせ

東京事業所 バイオラボ (埼玉県川口市) TEL 048-258-3277

大阪事業所 営業推進室 (大阪市西区) TEL 06-6441-6756

または最寄りの事業所・検査所にお問い合わせください。